



環境一斉行動週間の取組を 5/26(土)～6/1(金)に

2018年夏の環境一斉行動週間の取り組みへの協力についてお願いメールを連休明け5月7日に発信させていただきました。毎年、「環境月間」6月に合わせた夏、秋、冬に環境一斉行動週間を設定し研究会から参加の呼びかけでこの運動を展開しています。メールの発信先は限られていますが、「ぐるみ通信」を送付している先やこれまで運動にご協力をいただいている事業所に今回も継続してお願いしました。

5-6	2018/平成30年						
日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31	1	2	
日	月	火	水	木	金	土	

急に暑くなったり寒かったり、今年の気温の変化だけでもいつもより激しいように感じます。夏の環境一斉行動週間の5月26日(土)～6月1日(金)の1週間は一体どんな暑さになるのでしょうか。

今回の取組内容には、③冷蔵庫内の整理、④日よけ準備・エアコン掃除といった夏への準備のものもあります。梅雨も短く例年以上の暑さが予想されている今年の夏への早めの準備をぜひこの一斉行動で楽しみましょう。ムリをせずに。

環境一斉行動週間

◆取組内容

- ① ノーマイカー
- ② ライトダウン
- ③ 冷蔵庫内の整理
- ④ 日よけ準備・エアコン掃除



それぞれ工夫された一斉行動の取り組みは研究会のホームページでも細かく紹介しています。通知や取組カレンダー、報告書も研究会ホームページに掲載、ご利用ください。



5/26(土)には「竹宵まつり」 りんご並木でシードルコレクションも



<http://takeyoi.ohisama-shinpo.or.jp>



<http://pommelier.net>

当研究会や研究会参加事業所の多くも協賛している第10回「竹宵まつり～100万人のキャンドルナイト in 南信州～」りんご並木周辺でのライトダウンも大きなイベントです。

今年は?今年から?「南信州ナガノシードルコレクション in 飯田」も同時開催されます。2018夏の環境一斉行動週間の取組内容にも②ライトダウン。ぜひ、家庭で店舗で、どこでもライトダウンやってみましょう。

ライトダウン一斉チャレンジ

- 5/26(土) 19:30～22:00
- ・この間に1時間、灯りを消してみよう
 - ・少し早めに消灯して寝てみましょう

「南信州いむす21」 5事業所に登録証交付

5月7日(月)午前9時から飯田市役所A棟2階の市長室において「南信州いむす21」の登録証交付式が5事業所に対し行われました。南信州広域連合長である牧野市長から今回、登録証が交付されたのは、初級更新が3事業所、上級更新が1事業所、ISO14001南信州宣言の更新が1事業所でした。



- 初級更新・飯田クリーン(有)
・(株)五十川商店
・(有)福岡清掃事業所
上級更新・エコトピア飯田(株)
南信州宣言更新・木下建設(株)

初級更新の3事業所は、ごみや雑排水、産業廃棄物等の収集や運搬を行っている会社です。エコトピア飯田(株)は、環境産業公園で新聞古紙をリサイクルし断熱材等を製造している会社。木下建設(株)は建築や土木など総合建設業です。

登録事業所は、今回の交付で初級26、中級14、上級7、ISO14001南信州宣言6の計53事業所です。

環境一斉行動週間の取組内容④日よけ準備・エアコン掃除の一環として今年もアサガオの種を飯田市役所の総合窓口などで無料で配布しています。昨年、市役所の緑のカーテンで収穫したアサガオの種です。

市役所の緑のカーテンの取り組み、ネットが張られた職場も始めて日よけ準備が進められています。

【ご意見、お問合せ】、【お問い合わせ】
福岡健志(多摩川精機株) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@amagawa-seiki.co.jp
小林敏昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@city.iida.nagano.jp



気候変動 飯田の役割!その2 飯田市役所トップインタビュー



6月7日(木)の夕方、飯田市役所で運用しています環境マネジメントシステム ISO 14001 のトップインタビューが行われました。こうした環境イベント、その効果はいかに多くの人に参加してもらい、直接感じてもらう、次の行動へとつなげてもらうかが重要だと考えます。どんなに講師や内容が素晴らしくても参加者が少なければ、効果は薄いものになってしまうでしょう。

受付名簿で確認できたのは81人、うち市役所関係69人、共催の地域ぐるみ環境ISO研究会や環境アドバイザーなどが12人でした。100部用意した資料で残ったのが7部、把握もれもあったかも知れません。



ISOの運用や仕組みについてやりとりするトップインタビューですが、今回は少しテーマを拡げ、幅広い視点から組み立てました。

インタビューに入る前段として20分の講演を受けました。講師は一般社団法人地球温暖化防止全国ネット(JNCCA)・全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)の木場事務局長。全国への普及啓発や地域センターや推進団体へのサポート、調査研究を行っている団体。その講演のテーマは、地球温暖化問題に関連した活動の地域・市民への拡がり、今年継続している次の2つの視点によるものでした。

「気候変動。」の視点では①気候変動の現状と対応、②対応の課題、③地域における活動事例、「飯田の役割!」の視点では①地域・市民へいかに拡げるか②何が必要、有効か。

世論調査では地球環境問題に「関心がある」が87.2%。気づきを行動変容に、そしてライフスタイルに結びつけることが地域活動だ、と。

3人からそれぞれの視点で 牧野市長へのインタビュー

木場さんの講演を踏まえ3人のインタビュアーと市長が登壇し、トップインタビューへと進みました。

木場さん、オムロンオートモーティブ(株)の森岡さん、多摩川精機(株)の福岡さんの3人がそれぞれの切り口や視点で飯田市役所のISO 14001の運用トップである牧野市長に質問し、答えを導き出していきました。



木場さんからは「環境先進地」や地域活動の成功事例としての事例発信を飯田に期待されました。気候変動のリスクを「危機感」に、快適な脱炭素社会を「わくわく感」にし「自分ごと化」することで「身近な」生活の意識・行動を変えることの大切さを講演とともに強調しました。



森岡さん|旧オムロン飯田(株)時代に研究会に長年携わり、一昨年に現オムロンオートモーティブ小牧本社へ転勤し、自身の活動の場が一地域からグローバルに広がりました。

飯田市の取組を外からの目線で見ることとなり、世の中の変化や自身の経験から感じ取ったSDGsへの取組と気候変動リスクへの取組について質問しました。市ではずいぶん前からサステナビリティの観点でのまちづくり構想を定めていることを知りました。気候変動での災害リスク対応が強化される以前から、災害の歴史を踏まえて対応を進めていたことなど、あらためて、市の魅力を再認識することができました。市の魅力の情報発信は、地元高校生に向けて様々な活動の中で行われているとのこと。多くの子どもたちによってさらに魅力ある飯田市となることを期待しています。

環境一斉行動週間の報告が ポジティブな意見・感想も



福岡さん|地域ぐるみ環境ISO研究会の立場からのインタビュアーとして参加させていただきました。飯田が抱える課題を市役所の環境マネジメントシステムの中でどのようにとらえ位置づけているか。研究会事務局として研究会の活動や事務局体制などの課題に行政としてどのように関わっていくかを確認しました。牧野市長から「研究会」のフレーズを何度も聞き、飯田市役所における私たちの研究会の存在の大きさをあらためて感じました。

研究会は、発足から20年が経ち、先進的な取組や活動を模索し継続してきました。その取組や活動を引き継いでいく「バトン」の重さを感じ、そして確認できた一日でした。

牧野市長|市政はこれまでもSDGsの考え方でやってきて2016年12月に策定した2017~2028年の「いいだ未来デザイン2028」はまさしく、その考え方を反映させたもの。環境や地域づくりの課題を先取りしたトップランナーゆえの研究会、いま抱える課題も先取りしたもの。これからも市役所は行政として参加1事業所として多摩川精機とともに研究会の事務局を担い研究会の活動に深く関わっていく、と。

5月26日(土)~6月1日(金)の1週間「夏の環境一斉行動週間」として「ノーマイカー」「ライトダウン」「冷蔵庫内の整理」「日よけ・エアコン掃除」の4つの行動を研究会から呼びかけました。6月15日(金)を期限としていますが、その報告が次々と届いています。取組事業所は継続が多いものの毎回変わります。今回はすでに29事業所1,769人の報告、前回より増えそうな予感。

報告ではポジティブな「ご意見・ご感想」が多く寄せられています。

【ご意見、お問合せ】、【配信解除】

福岡健志(多摩川精機) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@amagawa-seiki.co.jp

小林敏昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@city.iida.nagano.jp



夏の環境一斉行動週間に

54事業所 5,907人

研究会が地域内の事業所に呼びかけて実施しました「2018夏の環境一斉行動週間」。りんご並木等で行われた「百万人のキャンドルナイト in 南信州～竹宵まつり」の5月26日(土)から環境月間スタートの6月1日(金)までの1週間の取組でした。

取組行動は①「ノーマイカー」②「ライトダウン」③「冷蔵庫内の整理」④「日よけ・エアコン掃除」の4つ。参加報告書が54事業所から届き、行動の参加者数は5,907人でした。4つの行動への参加は次のとおり。

18夏の環境一斉行動週間

- ◆取組事業所 54 事業所(+11)
- ◆取組人数 5,907 人(+163)
- ① ノーマイカー 8,521 人
- ② ライトダウン 14,245 人
- ③ 冷蔵庫内の整理 4,822 人
- ④ 日よけ準備・エアコン掃除 4,356 人

多くの事業所でご協力をいただきましたことお礼申し上げます。参加報告書で届けられた「工夫したこと」「ご意見・ご感想・メッセージ」のほんの一部を紹介します。

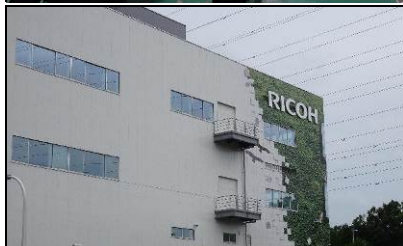
- ・がんばって徒歩通勤をした。
- ・車は必需品なのでノーマイカーでなくエコドライブなら行動できる。
- ・照明を消しアロマキャンドルで入浴。
- ・キャンドルを灯し、家族と普段とは違う会話を過ごした。
- ・冷蔵庫内の固有物に氏名を記し責任を明確にした(職場も家庭も)。
- ・冷蔵庫の中身を空にした。
- ・冷蔵庫内の毎月点検日を決めた。
- ・冷蔵庫だけでなく、この機会に壁・床・流し台等をスッキリ片付けた。
- ・エアコン管理は外気温度を確認して、自宅エアコン未設置を継続中。
- ・牛乳パックを開いたものをまな板の代わりに使い、洗剤・水を節約。
- ・不要なテーブルタップとコードを整理し一部を撤去した。
- ・浴槽水位を下げた。
- ・クーラービズを毎年、6月から開始しているが今年は5月から実施した。
- ・全社員が取り組むことができた。社員本人だけでなく家族全員での取組、地域全体の取組になればと思います。
- ・参加率94%、ほとんどの社員が何かの取組に参加し環境意識の向上につながりました。
- ・今回は少人数でしたが理解を深めながら参加者を増やしていきます。
- ・一斉行動週間以外でも続けます。

事業所見学 富士ボトリング

リコー環境事業開発センター

長野県環境保全協会飯田支部と研究会との共催として事業所見学ツアーを6月15日(金)に行いました。

早朝6時出発、20時帰飯というマイクロバスでの少々遠いツアーとなりました。見学先は、2か所、静岡県御殿場市のリコー環境事業開発センターと神奈川県大井町の富士ボトリング(株)。参加者はそれぞれの「視点」で2つの事業所から自分の事業所での改善につながるものを多く感じたツアーでした。



リコー環境事業開発センターはコピー機及び関連部品のリユースリサイクル技術の実践と最適化。環境技術の実証実験による環境関連分野における新規事業の創出。環境活動の拠点として2016年にリニューアルし、省資源、創エネルギー、省エネルギーをテーマに取り組み見学受け入れも徹底しています。



富士ボトリング(株)は、国内で数少ないリターナブル瓶への飲料水壺詰め受託製造の専門会社。使用する水は豊富な丹沢水系を背景とした地下水。食品安全のマネジメントシステム(FSSC 22000)の認証を取得。マネジメントシステムを全従業員に対し細かな社員教育とコミュニケーションに活かし独自の活動を展開しています。友野さんという担当の取組発表を聞く機会があり見学の受け入れが実現しました。積み重ねられ改善の歴史、それぞれの文化を感じたツアーでした。

「環境法令の最新情報研修」

来週7月4日(水)と5日(木)

環境法令の最新情報研修

- ◆日時 同じ内容で2回実施
7月4日(水) 13:30～17:00
7月5日(木) 9:00～12:30
- ◆会場 飯田市役所C棟3階
C311・312・313
- ◆講師 中村孝一氏
総合マネジメントシステム研究所長
- ◆参加費 1,000 円
資料代・修了証書代
- ◆申込期限 6月29日(金)
- ◆申込先 研究会事務局
ic0311@city.iida.nagano.jp 小林まで

「ぐるみ通信で情報をいざいだした環境法令の最新情報研修会の参加希望です。希望日時…空きがありますか、ご連絡をお願いします。」そんな嬉しいメールが届きました。

広い会場を用意してあります。申込期限は、明日6月29日(金)としていますが、直前ギリギリまで参加の受付をします。配布資料の原稿は直前まで手直しするので、3日朝になるかも知れないという連絡が入っています。3日の午前中に資料の印刷を予定しています。

講師の中村さんとのやりとりを少し報告…。しっかり準備している中村さんの研修会ご期待ください。

…今のところ、スライドが500枚を超えているのですがそのままお送りしてもよろしいでしょうか？講演では省略するものが多くあると思いますが、あらかじめ省いておく方がよろしいでしょうか？

とりあえず内容を最新化することに専念しているため、取捨選択はギリギリになると思います。

「話したいこと」の視点で選ぶと、どうしても枚数が増えがちで、絶対に時間の方が足りなくなります。

力作になりすぎているため、なかなか悩ましいところです。……

本日は研究会の参加事業所代表者全体会が市役所で開かれます。地域独自の環境マネジメントシステム「南信州いむす21」の改定や研究会の年間スケジュール、会計報告などが審議・報告されます。

【ご意見、お問合せ】、【配信解除】

福岡健志(多摩川隋機株) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@amagawa-seiki.co.jp

小林敏昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi_toshiaki@ci.ty.iida.nagano.jp



6月28日研究会事業所代表者全体会 「南信州いむす21」改定を決定



事業所代表者全体
地域ぐるみ環境ISO研究会の事業所代表者全体会が6月28日(木)午後、飯田市役所で行われました。研究会の関重夫代表(多摩川精機㈱代表取締役社長)から次のような挨拶と問題提起がありました。

現在、中国で進んでいる決済の電子化などに比べると地域ぐるみ環境ISO研究会の活動に「スピード」の違いを感じる。20周年を迎えた研究会の活動を色あせさせないためには、新しい取り組みを考えていく必要がある。多摩川精機では、シニアエンジニア制度といった雇用延長制度を導入し、80歳の方も正社員として仕事をしてもらっている。研究会を支えてきた人も変化してきている。長く研究会に携わっていただいた経験豊富な方々に、退職後も活躍してもらえよう。新しい仕組みが必要ではないか。研究会のあり方も見直して必要があれば参加事業所から負担することも検討していただきたい。



会議では地域独自の環境マネジメントシステム「南信州いむす21」の改定版の具体的な内容「取り組みマニュアル」が提案され、承認されました。2017年度の更新・登録審査対応は21件(南信州宣言3・上級5・中級3・初級10)。協力いただいた実務者の皆さん、業務として送り出した事業所の力を感じます。

牧野市長は次のように締めました。会議の中で活発な意見が出され心強く感じる。南信州いむす21の審査が研究会の手弁当から参加事業所による支援をという関代表のご意見、大変ありがたい。ESG投資など世界では金融面でも環境を考慮しない企業は締め出される方向になってきている。世界にも視点を向けつつ足元のローカライズ活動を今後も継続していただいたい。

「環境法令の最新情報研修」 3.5時間・4日23人・5日21人

「環境法令研修」として3.5時間という研修時間の設定はやはり短かすぎたようです。研究会が主催した「環境法令の最新情報研修」を7月4日(水)の午後、7月5日(木)の午前に2回行いました。参加者は研究会参加事業所を主に23人21人。



飯田市ではお馴染みの中村孝一講師によるスライド588枚とそれに基づく研修テキストは5分冊となりました。①法令の基礎知識・読み方、②環境法令の調査方法、③環境法令の種類と概要、④環境法令の順守事項と研修は進められました。幅広い環境法令を全般的に、そして注意すべき点は具体的に限られた時間の中で広さと深さの両方を扱う研修の難しさを改めて感じました。



昨年同時期に研究会が開催しましたISO14001:2015年版対応への環境内部監査員の研修は2日間で約150人が参加して行われました。確かにこの研修はISO14001:2015年版への移行の条件であったため事業所内での対象者も多く需要も大きかったのでしょうか。しかし、ISO14001:2015年版では計画における「6.1.3順守義務」、パフォーマンス評価における「9.1.2順守評価」で大切な位置づけとなっています。

研修内容の濃い研修内容だっただけでもっと研究会参加事業所の多くの実務者の皆さんに参加してもらえればよかったと思います。

分厚い研修テキストは3.5時間の研修だけで用いるものではありません。研修は大切なきっかけです。研修を受け気になった点を今度はそれぞれの事業所で自分たちで確認していく必要があるのでしょうか。

飯田市役所の相互内部監査 7月18日(水)から8月10日(金)まで

飯田市役所の環境内部監査

- ◆期間 7月18日(水)～8月10日(金)
- ◆対象 38課等
- ◆時間 1～2時間
環境負荷別の3ランクにより
- ◆場所 飯田市役所会議室ほか
- ◆事務局監査
8月20日(月)10～17時
- ◆申込先 飯田市役所小林まで
ic0311@city.iida.nagano.jp

飯田市役所が運用している環境マネジメントシステムはISO14001の規格への適合を2003年1月23日に認証登録から「自己適合宣言」へと移行し様々な仕掛けにより運用し続けています。通常「一者監査」として組織内の職員で行う内部監査、これも「相互内部監査」としてシステムの透明性・客観性を担保する目的で地域内外の事業所、自治体等組織外からの内部監査員を受け入れています。去年は「相互内部監査員」として延べ22人(監査員で参加21人、オブザーバーで参加11人)が参加していただきました。心苦しいのですが全くのボランティアです。遠くから毎年参加してくれるプロの審査員も旅費や宿泊費は自己負担。

30年度の監査日程が決定し市のホームページに掲載してあります。市役所環境マニュアル第31版はじめ必要な監査資料も順次掲載します。暑いですが緑多い飯田へ、多くの皆さんの参加をお待ちしています。詳しくは市のホームページで。
<http://www.city.iida.lg.jp/site/kankyouseisakujuhou/management-system.html>

先週の豪雨による西日本をはじめとする甚大な被害に心が痛みます。些細なバランスの上に成り立っていた自然との共生が崩れてしまった感じがしています。被害の大きさと復旧への遠い道のりもやりきれません。研究会がテーマとして掲げ取り組む「気候変動」、「脱炭素」、より強力に進める必要を感じます。

【ご意見、お問合せ】、【問い合わせ先】
福岡健志(多摩川精機㈱) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@amagawa-seiki.co.jp
小林梅昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@city.iida.nagano.jp

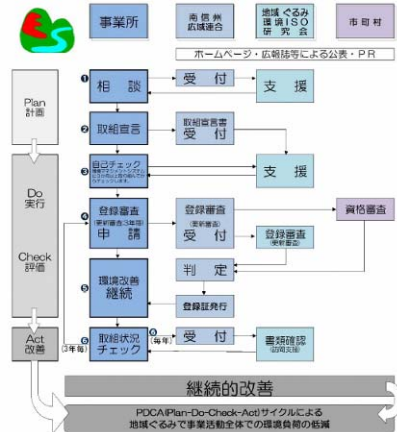


「南信州いいむす21」改定に向け 第11回プロジェクト会議



6月28日(木)に開催された地域ぐるみ環境ISO研究会の事業所代表者全体会で提案・承認された「南信州いいむす21」の改定「取り組みマニュアル」。これは研究会のプロジェクト会議と、その部会で検討してきました。7月23日(月)に第11回の会議が飯田市役所であり「取り組みマニュアル」の最終的な詰めと9月の説明会について協議。研究会の目的、地域ぐるみでの新しい環境文化の創造に繋がっているか。環境の取り組みの裾野は広がっているか。「南信州いいむす21」に対する研究会としての支援、審査体制や審査のあり方、根本的な課題に協議・検討は及んでいます。

「南信州いいむす21」の要求事項 取り組み事業所の実態から厳選



改定される「南信州いいむす21」の要求事項は次の大きな10項目です。

南信州いいむす21 10の要求事項

- 1 南信州いいむす21の取り組み宣言
- 2 事業所を取り巻く状況の決定
- 3 環境法令などの決定
- 4 「南信州いいむす21方針」の策定
- 5 取り組み目標の決定
- 6 役割と責任の割り当て
- 7 事故や災害などへの準備
- 8 取り組み状況の確認
- 9 代表者による指示
- 10 問題への対応

これまでの「南信州いいむす21」の要求事項は2004年版のISO 14001規格の要求事項をもとに全84件。4.1章の一般要求事項から4.6章のマネジメントレビューまで各章に2件から11件が定められていました。改定される「南信州いいむす21」の要求事項は大きく10項目、地域と取り組み事業所の実態から事項を精査し厳選しました。それぞれの要求項目が(1)(2)(3)…、①②③…とさらに定められています。内容や表現はできる限り、専門用語や理解し難い語句を避けました。例えば要求事項1は次のとおり。

要求1 南信州いいむす21の取り組み宣言

- (1) 代表者は、南信州いいむす21に**取り組む理由を様式1にまとめる。必須**
- (2) 事業所は、**環境一斉行動週間へ参加する。必須**
- (3) 事業所は、**地域ぐるみ環境ISO研究会から依頼する次の①～②の活動を行う。**
 - ① 相互内部環境監査への参加
 - ② 環境イベント、研修など

9月に改定の説明会3回 品質認証機関の不正が問うもの

改定される「南信州いいむす21」の説明会を次のとおり場所と時間帯を変え9月の後半に3回開催します。今から日程調整をお願いします。詳細は個別のメールで通知して参加の確認をさせていただきます。

南信州いいむす21 改定説明会

- ◆9月18日(火)10時～11時30分
多摩川階機第3事業所(松川町)
- ◆9月20日(木)13時30分～15時
環境技術開発センター(桐林)
- ◆9月26日(水)18時～19時30分
飯田市役所C棟3階C311～313
- ◆対象
 - ・南信州いいむす21に現在登録している事業所
 - ・これから環境の取り組みを始めようとしている事業所
 - ・研究会参加事業所の実務者

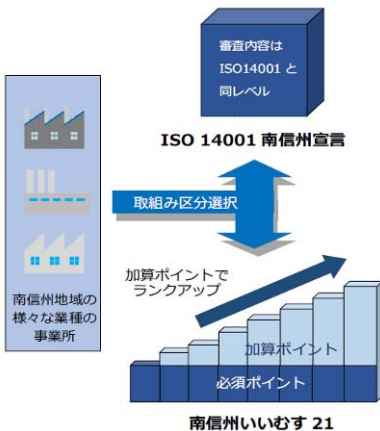
航空宇宙の品質管理の仕組み、JIS Q 9100の審査において品質の認証機関の審査を担当した審査員が無資格であったり経歴が不十分であったと今週初めによる報じられました。大きく「不正」という文字が使われました。当地方でも航空宇宙産業に挑戦する事業所は多く、この規格の認証登録を行い地域の事業所の力量となっていると言えます。



地域独自の「南信州いいむす21」、とくに「ISO 14001南信州宣言」は、規格要求事項との適合を取り組み事業所で「自己決定、自己宣言し」それを研究会が「確認する」というものです。研究会にも「確認する」力量と責任が求められています。

研究会を取り巻く環境の大きな変化、研究会の目的を再確認して研究会のあり方そのものが改めて問われています。20年の時とともに。

【ご意見、お問合せ】、【配信解除】
福岡健志(多摩川階機株) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@amagawa-seiki.co.jp
小林敏昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@ci.ty.iida.nagano.jp



これまで「南信州いいむす21」は、「初級」・「中級」・「上級」というそれぞれ異なる要求事項による3つのレベルがあり、取組事業所は「級」を決め、その「級」に取り組み、その「級」の審査を受けてきました。また、ステップアップを図ってきました。改定される「南信州いいむす21」には大きく「南信州いいむす21」と「ISO 14001南信州宣言」の2種類の区分があり、事業所の実情に合わせて、区分を選ぶことになります。「南信州いいむす21」には「必須ポイント(30ポイント)」と「加算ポイント(70ポイント)」があり、この合計(最大100ポイント)で評価します。取得したポイントは、10ポイント毎に星(★)でクラス分けされ登録証に星が記載されます。登録証の色もポイントの数に応じて「南信州いいむす21」のマークの「E」赤→「M」緑→「S」青。



飯田市役所の環境相互内部監査 研究会が支える自己適合宣言



地域ぐるみ環境 ISO 研究会の参加 1 事業所である飯田市役所。「ISO 14001 (JIS Q 14001) 適用規格との適合を、自己責任により自己決定し、「自己適合宣言」の運用を続けています。この飯田市役所の内部監査に対して研究会は「相互内部監査」内部監査員として、参加しています。システム改善及び内部監査員のレベルアップが目的です。

「相互内部監査」ですから、飯田市役所の内部監査に参加するだけでなく参加事業所間で相互に内部監査員を出向させ受け入れをしています。飯田市役所の内部監査が7月18日から行われていて、8月20日の事務局を残して38課等に対し今日で終わります。今年は、のべ16人の参加がありました。前半への調整できなかつたこともあって、例年より少なくなっています。

また、この中には日程調整して遠くから毎年参加してくれる審査機関の審査員や地元女子短期大学からの参加も含まれています。



飯田市の組織・施設では極めて環境影響・環境への負荷の大きい「下水浄化センター」に対する内部監査が8月6日(月)午後「松尾浄化管理センター」で行われました。市内4浄化センターと11農業集落排水処理施設を管理する施設です。

研究会から3人が監査員・オブザーバーとして参加し、組織内部の3人の内部監査員とは違った知見・視点により運用とシステムをチェック。

受ける側の成熟度も関係しますが監査員・審査員の力量の差で結果は大きく変わります。自分たちの力量不足を補う効果的な仕組みです。

8月20日(月)市役所事務局監査 規格との適合、運用の検証

研究会には環境マネジメントシステム審査員の資格を持つ実務者がいます。審査員の資格に関わらずそれぞれの事業所で運用を担当し多くのノウハウを蓄積しています。

飯田市役所の今年の内部監査は8月20日(月)の事務局を残すのみ。担当する市役所内部監査員2人は審査員の有資格者。プラス研究会から現時点で3人が監査員として参加することになっています。有資格者らベテラン実務者の面々です。まだまだ参加をお待ちしています。

飯田市役所事務局 環境相互内部監査

- ◆8月20日(月) 10時~17時15分
飯田市役所C棟2階C3211
- ◆監査員・オブザーバーの参加を

1日という限られた時間内で、システム全体の検証をするのは大変。今年行った38課等の内部監査の報告書も参考に、規格との適合とともに運用しやすいシステムへ検証。日々の業務と一体となった無理のない飯田市役所の環境マニュアル第32版への改正につながることでしょう。監査の双方のそれぞれが持っているものにより文字どおり「文殊の知恵」を期待したいものです。

ISO 14001:2015 重要な10の変更点

- ① 単一的な環境マネジメントへ
- ② プロセス概念の導入
- ③ 事業プロセスへの統合
- ④ 経営者のリーダーシップ・責任の強化
- ⑤ 対処すべき環境課題の拡大
- ⑥ 環境パフォーマンスの重視
- ⑦ 順守義務のマネジメントの強化
- ⑧ ライフサイクル思考に基づく取組み
- ⑨ コミュニケーションの単一的計画と実施
- ⑩ 文書・記録などの電子化の促進

ISO 14001:2015 発行2015年9月15日からまもなく3年となります。ISO 14001:2004からの重要な変更10項目をあらためて確認してみました。2004年版のシステムから2015年版へのシステム変更、大きな考え方の変更に対応できているか…。

2018秋の環境一斉行動週間 改定の説明会9月に3回

厳しい暑さの夏が続いています。とはいえ暦の上では「立秋」が過ぎ、秋における取り組みに向けた準備も進められています。環境一斉行動週間も10月10日(水)~16日(火)と1か月後の取り組みとなりました。

あらためてメールで取り組みの依頼を行い、通知や取組カレンダー、報告書を研究会ホームページに掲載させていただきます。取り組みの輪が少しでも広がりますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

環境一斉行動週間

- ◆10月10日(水)~16日(火)
- ◆取組内容

 - ① ノーマイカー
 - ② 車タイヤ・車内荷物
 - ③ 冷蔵車内の省エネ
 - ④ エアコン掃除

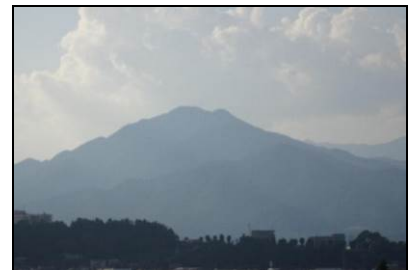
前号でもご案内させていただきましたが改定される「南信州いいむす21」の説明会を3回行います。

9月の後半に3回、「南信州いいむす21」取り組み事業所には個別のメールで通知し参加の確認をさせていただきます。3回のうち都合のいい説明会にご参加願います。

南信州いいむす21 改定説明会

- ◆9月18日(火) 10時~11時30分
多摩川精機第3事業所(松川町)
- ◆9月20日(木) 13時30分~15時
環境技術開発センター(桐林)
- ◆9月26日(水) 18時~19時30分
飯田市役所C棟3階C311~313

飯田でも観測史上最高の37.7度を8月6日(月)に記録しました。1942年8月2日の記録と同じです。



【ご意見、お問合せ】、【配信解除】

福岡健志(多摩川精機株) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@amagawa-sei-ki.co.jp
小林敏昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@ci.ty.iida.nagano.jp



飯田市役所事務局の内部監査 規格との適合、運用の検証



8月20日、飯田市役所事務局に対する内部環境監査が地域ぐるみ環境ISO研究会参加事業所から環境マネジメントシステム審査員の2人も参加して行われました。

7月18日から行われている内部監査の締めとして終日の監査です。飯田市のISO 14001への取り組みは2000年にスタートし審査機関による3年間の登録審査を経て2003年に「自己適合宣言」に移行し20年近い取り組みで現在に至っています。

「自己適合宣言」を支える数々の仕掛けの中でも研究会メンバーによる相互内部監査は特に重要です。昨年の事務局監査で3つの大きな指摘がありました。①実施する階層について規格が要求する考え方との乖離。②変化してきている適用範囲に対する考え方を再考。③環境目標のない部署もあり計画策定の仕組みの再考。対応を反映させた環境マニュアル第31版が今年4月に発行され、その運用実態から仕組みの検証が進められていきました。



今年の内部監査の重点監査項目として市長から次のような追加指示がありました。「身の回りの気候変動の事象を意識し、飯田市役所環境マネジメントシステムが地域や市民に好影響を与えられるよう部署ごとに確実に進めること」。このように運用されているか内部監査でこの点を確認しなさいというものでした。

ISO 14001の2015年版改訂での狙いのひとつが本業との統合です。いったい何のために市役所で環境マネジメントシステムに取り組んでいるのか。もっと「地域」「市民」という視点、もっと原点を踏まえた仕組みの見直しが今年も事務局監査では大きく指摘されました。

新しい南信州いいむす21 より簡易に必須を絞って

改定される「南信州いいむす21」、初級に現在取り組んでいる事業所から仕組みが難しくなると大変だという不安の声が届いています。

ご安心ください。新しい仕組みの必須事項は真に必要なものに絞り何より表現を簡易にしています。

これまでの仕組みは国際規格ISO14001の要求事項をベースにした簡易版。例えば「著しい環境側面」「法的要求事項」「緊急事態」「監視・測定」といった難しい言葉が使われていました。次が新しいものです。

南信州いいむす21 改定後の必須事項

要求1 南信州いいむす21の取り組み宣言

- (1) 代表者は、南信州いいむす21に
取り組み理由を様式1にまとめる。
- (2) 事業所は、環境一斉行動週間へ
参加する。

要求2 事業所を取り巻く状況の決定 なし

要求3 環境法令などの決定

- (1) 事業所は、事業活動で守らなければ
いけぬ環境法令などを決め、
様式3にまとめる。

要求4 「南信州いいむす21」方針の策定

- (1) 代表者は、次の①～②の内容を
明記し文書として定める。
 - ① 南信州いいむす21の取り
組み方針
 - ② 南信州いいむす21方針を
定めた日(または改定した日)と
事業所名・代表者名
- (3) 事業所は、南信州いいむす21方針を
全従業員に知ってもらい、その日時
対象者を記録する。
- (4) 事業所は、南信州いいむす21方針を
事業所外の関係者にも示せるようにする。

要求5 取り組み目標の決定

- (1) 事業所は、要求4で策定した南信州
いいむす21方針を踏まえて南信州
いいむす21の取り組み目標を決め、
様式5に記入する。

要求6 役割と責任の割り当て なし

要求7 事故や災害などへの準備 なし

要求8 取り組み状況の確認

- (1) 事業所は、次の①～③を定期的
に確認し、記録する。
 - ① 取り組み目標を達成しているか
 - ② 環境法令などを守っているか
 - ③ エネルギーの使用量

要求9 代表者による指示

- (1) 代表者は、次の①～③について、
少なくとも年に1回、変更が必要で
あるかを指示し、様式9に記録する。
 - ① 取り組み目標
 - ② 守らなければいけぬ環境法令など
 - ③ 南信州いいむす21方針

要求10 問題への対応 なし

あなたの近くの緑のカーテン 暑い夏を涼しくしていますか

相変わらず厳しい暑さに加え
次々に発生する台風による風水害
被害が今年も全国で続いています。

長野県地球温暖化防止活動推進
センターのホームページみんなの
みどりのカーテン2018のコーナーに
とりあえず、飯田市役所C棟玄関
右側のアサガオのカーテンの取り
組みを報告し掲載されています。

http://www.di.a.janis.or.jp/~nccca/green_curtain_photo_gallery2018.html

研究会の事業として今年も配布
したアサガオの種。あの頃は熊本
地震災害の義援金、先ほど職場に
西日本豪雨災害への募金が回って
きました。あのアサガオの種その
のを、写真とメッセージを添えて
推進センターへ報告しませんか。



今年の飯田市役所のアサガオの
緑のカーテンは、昨秋カーテンを
撤去するときに落ちた種から発芽
したものすごい数の苗をそのまま
間引きせずに、職場の仲間が朝夕の
水やり当番で自然のままに育てて
いるものです。立派なひさしの下、
台風やどんな雨でも水やりが必要、
土の中に落ちた種は肥料を入れて
水をやると一斉に発芽し始めます。



アサガオの花はいま上の方と下
の方で咲いています。下の方の花は、
今年の種が落ちて発芽したもので、
枯れ始めたアサガオを補うように
小さな葉をつけ、ツルを伸ばして、
色とりどりの花を咲かせています。

まだまだ活躍してくれそうです。
新しいものは古いものに替わり…。

【ご意見、お問合せ】、【写真解説】

福岡健志(多摩川畔青機株) 研究会事務局

takeshi-fukuoka@amagawa-seiki.co.jp

小林敏昭(飯田市役所) 研究会事務局

kobayashi.toshiaki@city.iida.nagano.jp



南信地区高校教頭会の研修で 研究会の取り組みを発表



9月6日(木)午後、飯田風越高等学校 100 周年記念館において行われた南信地区高校教頭会研修会で「地域ぐるみ環境 ISO 研究会」の取り組みについて研究会事務局の2人から発表を行いました。多摩川精機(株)の福岡健志さんとオムロンオートモーティブエレクトロニクス(株)飯田事業所の木下喜絵さん。飯田風越高校には「国際教養科」があり連携を深めている市役所男女共同参画課から情報を得た藤澤教頭が調整してくれ今回となりました。



発表は「研究会の思いと20年の歩み」「この地域の高校との関わり」「新しい南信州いいむす21」「環境一斉行動週間」の4項目について。この地域の高校では唯一「南信州いいむす21」に取り組んで登録を継続している飯田OIDE長姫高校。長姫高校と統合前の飯田工業高校、2002年8月文化祭でのキックオフ。そのISO委員会による活動に木下さんは当時生徒として参加していました。そして、研究会事務局として2016年11月の更新審査や2017年6月の生徒たちの勉強会にも関わってきたとの発表がありました。これも研究会の歩みそのものです。



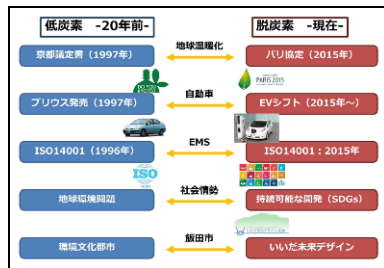
高校生が生徒会が取り組む 「人を育てる・地域をより良く

実家に残してあるという文化祭のポスターには「乱舞」の赤い文字とISOやいいむすなどの文字が背景にちりばめられていました。

高校生が生徒会として「南信州いいむす21」に取り組むメリットとして木下さんは次の3つを上げました。①生徒自身の計画力の育成 ②環境マインドの早期育成 ③学校運営のアピール。県内を異動する先生たち、ごみの分別を環境意識の高い生徒たちから学ぶそうです。

研究会が発足した20余年前の1996年頃と現在を5つの「視点」で福岡さんは説明しました。低炭素から脱炭素へ20年かかった歴史。

京都議定書⇒パリ協定、プリウス発売⇒EVシフト、ISO 14001:1996⇒ISO 14001:2015、地球環境問題⇒持続可能な開発(SDGs)、環境文化都市⇒いいだ未来デザイン2028。



そして、次のように結びました。

昔は親の働く姿を見て子供たちは育ちました。そこに将来の自分の姿をダブらせて希望となり、次世代のエネルギーとなり地域が発展してきました。

現在の企業はあまりにも閉鎖的です。親が働いている「顔」を知らない子供。デジタル化が進む今後、どうなっていくのでしょうか。

この地域の「人」を育てること。私たち研究会は、人を育てることも大切なテーマでもあったと考えます。

激しい変化の中で取り残される地域にはしたくない、「環境」を通じて地域をより良くするチャンスにできないかを考え活動してくつもりです。

私たちは「この飯田地域を豊かで恵まれた故郷」にしていくことを目指しています。

環境一斉行動「そなえる防災」 説明会2回目の会場変更

日本列島、猛暑、豪雨、台風、地震、今年は特に悲しいほどの勢いで「被災地」が全国に増えています。

2018 秋の環境一斉行動週間が10月10日(水)~16日(火)1週間研究会の呼びかけで行われます。これまでも環境を広く捉えて保健課で取り組む健康づくりの歩こう動こうプラス(10分)を取り組み項目にしてみました。今回は悩みました。そして、取り組み項目のうちひとつを次のとおりにしました。

環境一斉行動週間

- ◆10月10日(水)~16日(火)
- ◆取組内容
 - ① ノーマイカー
 - ② 車タイヤ・車内荷物
 - ③ 冷蔵庫内の省エネ
 - ④ そなえる防災

いろいろな情報のなかで「NHKそなえる防災」に取り組みます。

<https://www.nhk.or.jp/sonae/feature/>
「災害もしもブック&災害もしもマニュアル」・「防災グッズリスト」
「日ごろのちょっとした知恵や工夫で!」・「今すぐできる!家の中の地震対策」など取り組みやすい情報がホームページにあります。

来週、メールで取り組みを依頼します。よろしくお願ひします。

南信州いいむす21 改定説明会

- ◆9月18日(水)10時~11時30分
多摩川精機第3事業所(松川町)
- ◆9月20日(木)13時30分~15時
飯田市役所C棟3階C311~313
↑
環境技術開発センター(桐林)
- ◆9月26日(水)18時~19時30分
飯田市役所C棟3階C311~313

「南信州いいむす21改定説明会、参加報告ありがとうございます。2回目の説明会への参加者が多いので会場を市役所に変更します。あらかじめ通知しますがご注意ください。

【ご意見、お問合せ】、【配信解除】
福岡健志(多摩川精機株) 研究会事務局
takeshi_fukuoka@amagawa-seiki.co.jp
小林健昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@city.iida.nagano.jp



「南信州いいむす21」説明会 10月1日改定に向けて



「南信州いいむす21」改定説明会、9月18日(火)松川町にある多摩川精機株第3事業所で16人が、20日(木)飯田市役所で59人が参加して行われました。進行は南信州広域連合、18日の研究会からの説明は多摩川精機株・夏日光学株・飯田市役所、20日の説明は多摩川精機株・シチズン時計マニュファクチャリング株・吉川建設株・オムロンオートモーティブエレクトロニクス株飯田事業所でした。

地域独自の環境マネジメントシステム「南信州いいむす21」はこれまでも運用しながらは正を繰り返してPDCAにより仕組み自身の改善を重ねてきました。今回、当地域の大半を占める中小規模の事業所にとって、よりわかりやすい、より取り組みやすい仕組みと運用を旨とし改定しました。これまで基本としてきた国際規格ISO 14001にこだわらない実質的な環境パフォーマンス向上につなげるための仕組みとしました。



また、「認証登録機関」としての南信州広域連合と「審査機関」としての研究会の立場も明確にしました。

ISO 14001 南信州宣言は事業所により行う自己適合宣言を研究会が環境マニュアル等で確認するものであることをより明確にしました。

改定される新しい「南信州いいむす21」10月1日にリリースに向け最後の調整、大詰めを迎えています。

環境一斉行動「そなえる防災」 日ごろのちょっとした知恵や工夫で

2018秋の環境一斉行動週間への取り組みの依頼・呼びかけを9月13日にメールで発信させていただきました。2018夏の環境一斉行動週間には54事業所から5,907人が取り組んだと報告がありました。この輪が少しでも広がるよう関係事業所への働きかけをお願いします。

事業所全体でなくても、まずは担当者1人から、そしてひとつの職場へと、無理なくできることから始めましょう。改定の「南信州いいむす21」では、10ある大きな要求事項の「要求1」の(2)で「事業所は、環境一斉行動週間へ参加する。」として必須事項になっています。

秋の報告と集約が期待されます。

環境一斉行動週間

- ◆10月10日(水)～16日(火)
- ◆取組内容
 - ① ノーマイカー
 - ② 車タイヤ・車内荷物
 - ③ 冷蔵庫内の省エネ
 - ④ そなえる防災

環境一斉行動週間で今回初めて取り上げたのが「そなえる防災」です。依頼メールに一部添付しましたが研究会ホームページにも掲載します。

「NHKそなえる防災」も、ぜひ。
<https://www.nhk.or.jp/sonae/feature/>

「日ごろのちょっとした知恵や工夫で!」から、いくつか紹介します。
コップ防災 飛散防止フィルムを毎月購入し、今月は食器棚のガラス、来月はリビングの窓ガラスというように順番に貼っていけば、最終的に家中のガラス対策ができます。

ついで防災 ◇窓掃除のついでに飛散防止フィルムを貼る◇掃除のときに家具を移動するついでに安全な場所に配置換えをする◇家具の上のほこり取りをしたついでに固定器具を取り付ける◇スーパーで買い物するついでに災害用の飲料水や食糧を買う

行動を決めておく どこに避難すれば安全か。とさの判断は難しいものです
集合場所・時間は具体的に 学校のジャングルジムの前に集合。朝9時または午後3時のどちらかの時間に。

連絡手段は複数決めておく 携帯電話ひとつに頼ってはいけません

市民・地域共同発電所全国フォーラム エネルギーで地域が豊かになる

イベントの秋、研究会が主催するだけでなく協賛したり協力したり、地域の環境イベントを紹介します。

10/5 (金) 10/7 (日) @長野県飯田市公民館
第10回 市民・地域共同発電所 in 飯田 全国フォーラム
定員 500名
エネルギーで地域が豊かになる。
全日程参加費: 3,000円(資料代)
全日程参加費: 5,000円(資料代)
懇親会参加費: 3,000円
主催: 第10回市民・地域共同発電所全国フォーラムin 飯田実行委員会
TEL: 0265-56-3713 (会場) FAX: 0265-56-3712 (事務局) iida.forum2018@gmail.com

チラシには次のようにあります。「今、化石燃料から、自然エネルギー100%へと転換していくことが求められています。地域でどのように自然エネルギーが活用できるか。先進地 長野県飯田で全国の先進事例を共有、検討し参加者間のネットワークの構築や交流を進めます。」

「第10回市民・地域共同発電所全国フォーラム in 飯田」が10月5日(金)13:30～6日(土)16:00飯田市公民館を会場に行われます。5日は①開会基調講演・ディスカッション②全国の活動団体紹介③ポスターセッション交流④懇親会(18:30～)6日は午前・午後それぞれ2つの分科会。

7日には飯田市周辺の現場視察というエクスカージョンも行われます。参加費3千円(飯田市民は5日の全体会は無料)懇親会5千円です。主催は「第10回～in 飯田実行委員会」申し込みはそれぞれ次まで。

<http://bit.ly/reforum2018>
FAX: 0265-56-3712
TEL: 0265-56-3713

脱炭素の取り組み、やはり企業がリードです。規模や所在に関係なく。

【ご意見、お問合せ】、【西語解説】
福岡健志(多摩川精機株) 研究会事務局
takeshi-fukuoka@atamagawa-seiki.co.jp
小林輝昭(飯田市役所) 研究会事務局
kobayashi.toshiaki@city.iida.nagano.jp